

# 平成16年度(2004年度) 当初予算について

## 1. 基本的な考え方

本市の財政は、危機的状況に直面しており、昨年10月、財政非常事態を宣言し、抜本的な財政改革に取り組む決意を表明した。

こうした中、平成16年度(2004年度)の当初予算編成に当たっては、予算要求基準として、生活保護費や公債費など特定経費を除き、施設の管理運営経費は、対前年度比マイナス7%、その他の経費は対前年度比マイナス30%と、過去に例を見ない厳しい基準を設定した。

その上で、義務的経費や投資的経費を含む全ての経費について、聖域なく、あらゆる視点からゼロベースで徹底した見直しを行い、歳出削減に取り組むとともに、歳入面においても、収納率の向上による税収等の確保や受益者負担の適正化などについて、積極的に取り組んだ。

このように、平成16年度(2004年度)当初予算は、現在の危機的な財政状況を克服し、新たな市民ニーズに的確に対応し得る弾力性のある健全な財政体質を確立するよう、抜本的な財政改革を進めるとともに、限られた財源を有効に活かし、市民ニーズを踏まえながら、真に必要な施策への投資の重点化を図り、未来の世代に誇れる都市づくりを計画的に実施していくよう編成した。

## 2. 財政改革の予算への反映状況

| 区 分     |                                           | 金 額           |
|---------|-------------------------------------------|---------------|
| 歳 出 削 減 |                                           | 347億8,582万2千円 |
|         | 事 務 事 業 の 見 直 し                           | 16億3,356万1千円  |
|         | 内 部 管 理 経 費 等 の 削 減                       | 21億7,194万6千円  |
|         | 補 助 金 の 一 律 カ ッ ト                         | 1億1,532万2千円   |
|         | 人 件 費 の 見 直 し                             | 17億6,499万3千円  |
|         | 投 資 的 経 費 の 縮 減<br>(昨年7月の中期財政収支見直しからの縮減額) | 291億円         |
| 歳 入 確 保 |                                           | 27億9,185万8千円  |
|         | 使用料・手数料の設定・改定<br>(通年ベースの増収見込み額)           | 27億7,274万1千円  |
|         | 入 湯 税 の 新 設                               | 1,911万7千円     |
| 合 計     |                                           | 375億7,768万円   |

### 3. 中期財政収支見通し(平成15年(2003年)7月)と当初予算との比較

[平成16年度]

(単位: 億円)

| 区 分           |             | 中期財政収支見通し①<br>(大規模プロジェクトなどをすべて予定どおり実施する場合) | 当 初 予 算 ② | 差 引②-① |
|---------------|-------------|--------------------------------------------|-----------|--------|
| 歳<br>出<br>(A) | 消 費 的 経 費   | 2,840                                      | 2,807     | ▲33    |
|               | 人 件 費       | 873                                        | 843       | ▲30    |
|               | 物件費・維持補修費   | 703                                        | 677       | ▲26    |
|               | 扶 助 費       | 896                                        | 932       | 36     |
|               | 補 助 費 等     | 368                                        | 355       | ▲13    |
|               | 投 資 的 経 費   | 1,209                                      | 918       | ▲291   |
|               | 公 債 費 等     | 904                                        | 840       | ▲64    |
|               | そ の 他       | 839                                        | 757       | ▲82    |
|               | 計           | 5,792                                      | 5,322     | ▲470   |
| 歳<br>入<br>(B) | 市 税         | 1,909                                      | 1,937     | 28     |
|               | 地 方 譲 与 税 等 | 323                                        | 350       | 27     |
|               | 地 方 交 付 税   | 500                                        | 480       | ▲20    |
|               | 国 庫 支 出 金   | 895                                        | 879       | ▲16    |
|               | 市 債         | 730                                        | 511       | ▲219   |
|               | うち臨時財政対策債   | 250                                        | 190       | ▲60    |
|               | うち減税補てん債等   | 29                                         | 41        | 12     |
|               | う ち 通 常 分   | 451                                        | 280       | ▲171   |
|               | そ の 他       | 1,189                                      | 1,165     | ▲24    |
|               | 計           | 5,546                                      | 5,322     | ▲224   |
| 差引額 (B) - (A) |             | ▲246                                       | 0         | 246    |

### 4. 大規模プロジェクト等の予算措置状況

(単位: 億円)

| 区 分             | 中期財政収支見通し①<br>(大規模プロジェクトなどをすべて予定どおり実施する場合) | 当 初 予 算 ② | 差 引②-① | 伸び率  |
|-----------------|--------------------------------------------|-----------|--------|------|
| 大規模プロジェクト       | 833                                        | 566       | ▲267   | ▲32% |
| うち義務的償還負担金以外のもの | 524                                        | 237       | ▲287   | ▲55% |
| 国施行道路整備事業負担金    | 53                                         | 44        | ▲9     | ▲17% |
| 一般整備・一般補修       | 109                                        | 108       | ▲1     | ▲1%  |
| 上 記 以 外         | 214                                        | 200       | ▲14    | ▲7%  |
| 合 計             | 1,209                                      | 918       | ▲291   | ▲24% |

## 5. 財政構造の改善

### ① 市債残高

- 将来世代に過度の負担を残さない財政運営を目指し、新たな借入れは抑制

15年度：398億円(通常分)⇒16年度：280億円(通常分)＜▲118億円、▲29.6%＞

- 市債の実質残高は173億円減少 (15年度末残高：8,334億円⇒16年度末残高8,161億円)

### ② 財政調整基金

- 将来にわたり安定的な財政運営を行うため、財政調整基金の取崩しを抑制し、基金残高を確保（年度当初に基金のほぼ全額を取り崩す財政運営を改善）

16年度末基金残高見込み 51億円

### ③ プライマリーバランス

- 世代間の受益と負担の関係を表すプライマリーバランスは192億円（臨時財政対策債の影響を考慮する場合は382億円）の黒字を達成（別紙1）

## 6. 平成16年度（2004年度）予算の重点施策

別紙2のとおり